まなびや

秋季企画展予告

平成３０年９月１５日(土)～１１月１１日(日)

幕末明治　福井の教育

近代教育のはじまり

新しい国は、新しい教育からはじまった。

明治政府が近代的な国家建設にあたって、重要な政策として取り組んだのが公教育でした。一八七二（明治五）年、「学制」の発布により、近代教育制度がスタートしました。

国民皆学をうたった学制でしたが、新しく設けられた小学校で教えたことは、一般庶民が必要とした知識とはかけ離れており、授業料も徴収されていました。そのため、学校の必要性がなかなか理解されず、すべての子どもたちが学校に通うようになるには長い年月を要しました。

今回の展示では、明治初年の規則類や教科書・教具など、主として小学校に関する資料を通して、「学制」発布以降大きな変革を遂げた近代教育のはじまりについて紹介します。

企画展・ワークショップ等の多目的スペース

新・多目的室完成

新・多目的室

この度、展示室E横の渡り廊下に、新しい多目的スペースができました。

早速、先日の英語活動ワークショップでは、子どもたちが熱心に活動していました。

今後は、企画展や様々なワークショップとして活用するほか、休憩スペースなどとしてもご利用ください。

８月５日：FEEL　AMERICA！
～英語でアメリカを感じよう～